

学校だより
第48号

報徳

R 3.12.14

校長 松下 公博

たくさん学びました！

楽しかった修学旅行

先日、保護者の方から「学校だよりを楽しみにしています。『温かい内容だね。』といつも家で話しています」という言葉をいただきました。いくつかになっても褒められるのは嬉しいものです。このところ、感性が鈍っているよう

でなかなか筆が進まず滞っていました。また書くという気持ちがお湧いてきました。お声掛けいただきました

お母さん、ありがとうございました。ごさいました。

先日6年生と修学旅行に行ってきました。少し寒かったです。が、お天気にも恵まれていい修学旅行でした。平和について深く学ぶ、友だちとの絆を深める、周りのことを考えて行動する、3つの目標を掲げて出発しました。一日目は平和学習の日でした。城山小学校、平和公園、フ

イールドワーク、原爆資料館、講話、実際に見て聞いて学びました。

事前の学習をしっかりと臨みましたので、みんな興味をもって見学していました。語り部の八木先生の思いの溢れる話には感動しました。戦後76年が経ち、当時の様子を語る人が少なくなりました。貴重な経験となりました。2日目はハウステンボス。入口から中に

入ると忽然と現れるオランダの風景。いつ行ってもワクワクします。感染状況も落ち着き多くの人にぎわっていました。子ども達はお目当てのアトラクションや昼食を堪能していました。班行動もスムーズにいき絆も深まったようです。3つ目の目標は「周りのことを考えて行動する」です。学校の仲間と一緒に非日常の場所にいる子ども達にとつて、周囲のことを考えて行動するのは易しいことではありません。

初めはテンションが上がって、狭いところを走ったり、思わず大声を出したりして注意を受けることもありました。しかし、さすが池田小の6年生、それも2日間のうちにきちんとできるよ

うになりました。中学生や高校生もたくさん来ていました。小学生にとつて高校生のお兄さんやお姉さんは憧れの存在です。ホテルのこゝと、建物の入口で先に入った高校生が、両手がふさがっている私のためにドアを押さえていてくれました。おもいやりのある爽やかな行動がカッコよく見えました。将来こんな高校生になつてほしいと、子ども達に紹介しました。子ども達は大人の姿をよく見えています。大人は子ども

の模範となるロールモデルでなければなりません。私もそうなるよう頑張ろうと思います。あの高校生みたいにカッコよくはできませんけど・・・

